



MISATO Town Assembly

美郷町議会だより

2020 **10** No.56

発行／宮崎県美郷町議会

編集／議会広報広聴特別委員会 広報部会

〒883-1101 東臼杵郡美郷町西郷田代1

TEL(0982)66-3607 FAX(0982)66-3137

■第3回定例会2～5P

平成31年度決算(8議案)を認定

コロナ対策を含む補正予算等16議案 原案可決

■町政を問う!～第3回定例会一般質問～…6～10P

■議員のひと言コーナー10P

■議会トピックス11P

■美郷町の元気づけと／編集後記12P

議会だよりはホームページからでもご覧になれます。



特A米のブランド化を目標にして
頑張っています!

二人でスギの苗作りを
始めて30年、頑張っ
ています。

甲斐民男さん・甲斐糸波さん
(南郷地区)



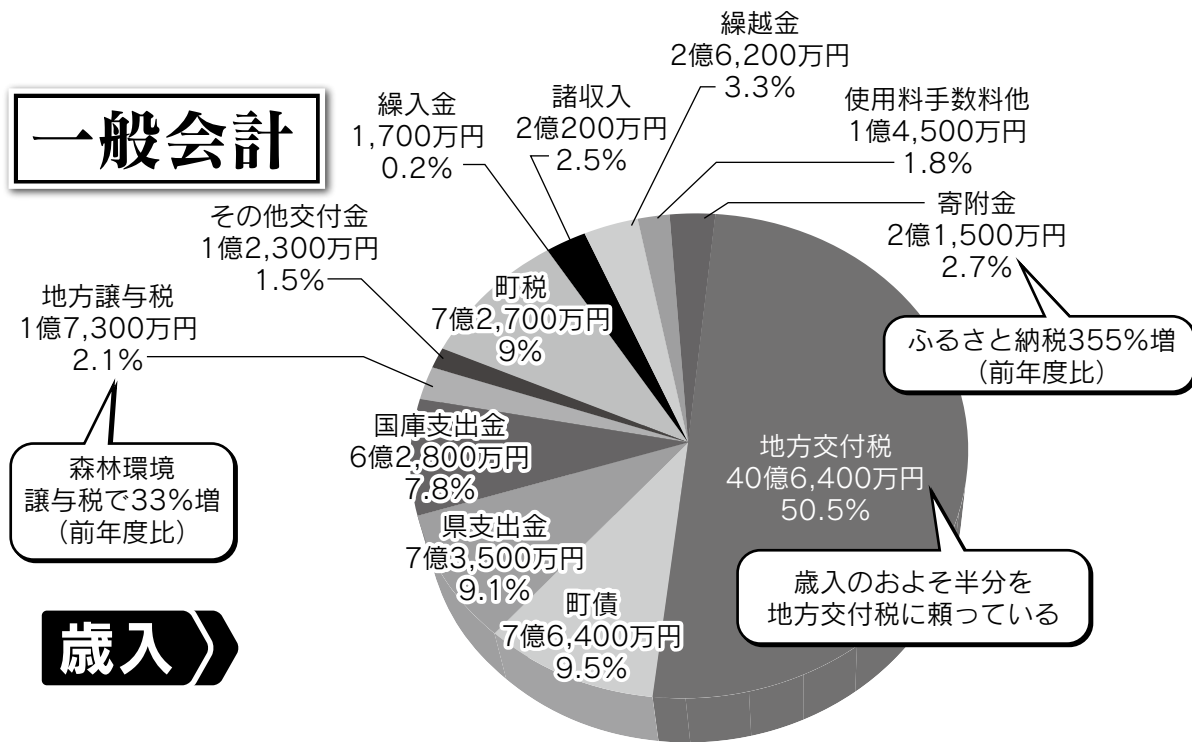
12月で98歳です!!
4世代で暮らしています。
現役で野菜・栗・お茶・
米作りに励んでいます!

桑津マサコさん
(西郷地区)



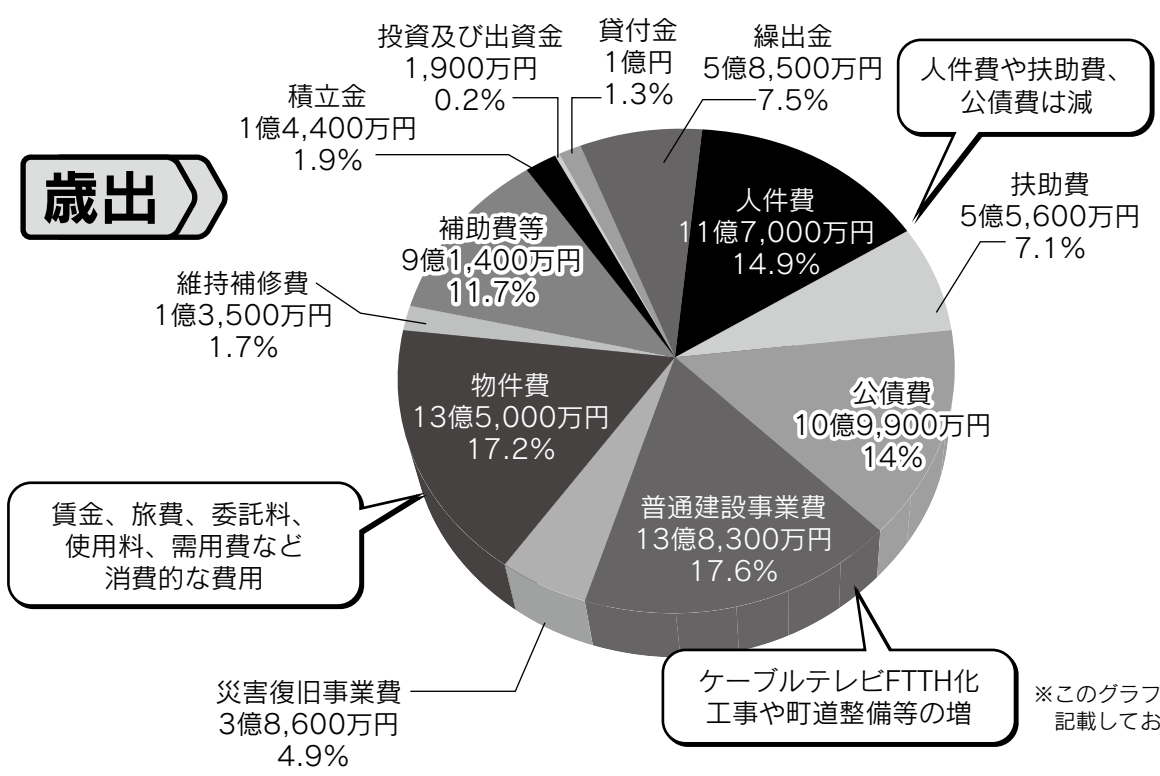
染川キヌエさん・染川守さん
(北郷地区)

一般会計



歳入

歳出

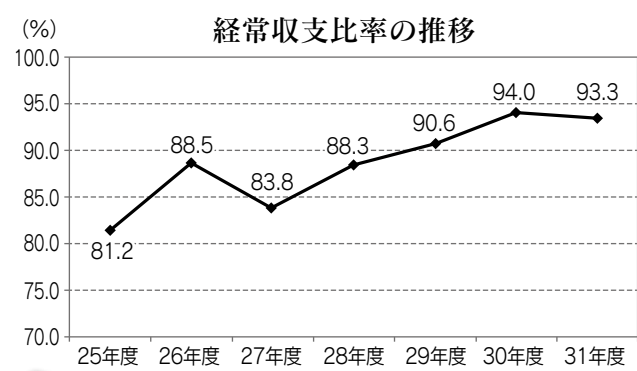


9月議会が9月4日から17日までの14日間の日程で開会しました。

9月議会では平成31年度一般会計、特別会計、病院会計の計8会計を決算審査特別委員会に付託し、審査を行いました。審査では各課長をはじめとして各担当が出席し、31年度に取り組んだ事業の効果などを説明しました。

平成31年度は一般会計・特別会計・病院会計で113億6,656万3千円の歳出総額となりました。

歳入においては、ふるさと応援寄附金や森林環境譲与税、固定資産税の増などにより、経常収支比率は△0.7、財政力指数+0.01となりました。



ポイント! 経常収支比率は毎年度決まって入ってくる収入に対し、固定的に支払う経費がどれだけ占めているかを表した数値。70%~80%が理想とされている。

監査委員の目!

7月から1か月に渡り、峰村芳生代表監査委員と山本文男議選監査委員によって決算審査が行われ、9月4日議場において峰村監査委員より、議会へ決算審査に関する意見書の報告が行われました。一部を掲載します。

- 徴収税及び私債権の収入未済額は一部を除いて減少しているが、税等の公平負担の観点から悪質なケースがあれば、厳しい徴収姿勢でのぞまざるを得ず、こうした厳しい実務に着手する時期を示す等のガイドラインを検討する時期にあると考えられる。
- 新型コロナウイルス感染症による経済の落ち込みや国勢調査の人口減により地方交付税の減少額は今後大きいと思われる。歳出の見直しを全庁挙げて一層進める必要がある。

ポイント!

地方交付税は、平成28年度から令和2年度までの5年間で合併算定替特例が段階的に削減されています。また、コロナ禍による所得減や町人口減少により、交付税減少も予想されます。歳入の半分を占める地方交付税を今後注視する必要があります。



認定

付記事項として…

1. 収入未済額については、平成30年度決算と比較すると9,134千円の削減が行われたことは職員の努力の成果であり、その努力については敬意を表したい。今後も、公平公正な徴収を更にお願したい。
2. 債権管理については、速やかにガイドラインを作成し更なる改善をお願いしたい。
3. 検査体制の充実と指摘事項の速やかな修復・改善を行うこと。

【口頭による付記事項】

ふるさと納税については、昨年度より4倍の伸びとなり担当課の努力に感謝すると共に更なる活用しながら伸ばしてほしい。

31年度実施の主な事業

ケーブルテレビFTTH化工事

光ケーブルが整備されていない北郷地区の約500世帯の光化工事が行われました。これにより通信速度が増し、安定運用がなされます。

令和2年度には、町内全地区の光ケーブル整備が完了する予定です。

2億7,566万円

中央公民館改修工事

図書館を核とした中央公民館(西郷ニューホープセンター)の改修工事が行われました。木材がふんだんに使用されており、図書館はもちろん学習や会議に使用できる多目的ルームや生涯学習講座に使用できるキッチンルームも整備されていました。

3,076万円



現地調査のようす

ふるさと応援寄付金(ふるさと納税)

前年度に比べ1億5,381万円の増となっています。インターネットを通じた申し込み(ポータルサイト)を増やしたほか、返礼品の充実に努めていました。

歳入 1億9,719万円

歳出 1億2,639万円

第2回臨時会

新型コロナウイルス対策関連予算可決

8月26日、第2回臨時会が開会し、承認1件、議案4件を承認・可決しました。

【主な内容】

○休業要請等協力金(240万円)

8月1日～16日まで休業した食事提供施設(持ち帰り、宅配を除く)に協力金を支給。

○ケーブルテレビ機器更新(933万円)

新型コロナウイルス感染対策に関する情報提供を迅速に行うための機器の更新。

○マイクロツーリズムPR事業(1,014万円)

地元(県内)での観光需要を伸ばすためのCM作成、ラジオ特番費用等。

○発熱外来施設建設(2,215万円)

新型コロナウイルス感染防止やインフルエンザ等、発熱外来診療のための施設を病院敷地に隣接した用地に建設するもの。(既存家屋撤去も含む。)

第3回定例会

地域づくり始動！外部専門家を招へいし地区別戦略策定へ

9月4日から開会した定例会では、決算の他、条例1件、議案2件、補正予算11件、発議2件を審議し、全議案を認定、可決しました。

【主な内容】

○外部専門家アドバイザー

招へい事業(一地区追加分)(100万円)

今年度は6地区に専門家を招へいし、住民を交えたワークショップ等を行う。人口減少に対する地区別戦略を地域住民自ら策定する。



○米流通拡大事業(619万円)

令和元年に特Aを取得した事を生かし、美郷町産米ヒノヒカリのシールやのぼりを作成。また、JA出荷への価格補てんを行う。



特A
PR用シール

○石峠トレーニング教室(37万円)

石峠レイクランド西郷で町内高齢者等を対象に、週に一度、健康運動指導士による介護予防を目的とした運動教室を行う。



美郷の牛肉
おいしい!

○学校給食提供推進事業(87万円)

新型コロナウイルス感染防止対策で消費の落ち込んだ食材を購入し、地産地消への教育を推進。

○眼科医・内科医謝礼(390万円)

9月から南郷診療所と北郷診療所において、けいめい記念病院からの眼科診療の支援を受ける。(北郷診療所は金曜日に内科診療の支援あり)

○南郷診療所

・眼科診療支援 火曜日(月2回)
午前中

○北郷診療所

・眼科診療支援 火曜日(月2回)
午前中

・内科診療支援 毎週金曜日
(月～木は西郷病院より派遣)
午前中

議案第53号

工事請負契約の変更について

可決

- 契約名…「令和元年度 元年災 5月豪雨第1号箇所 奥地林道 石峠線 災害復旧工事」
- 契約相手方…株式会社吉田建設産業
- 主な変更理由…土工完了後の法面にクラックを確認し経過観測を行っていたが、梅雨時期の降雨に伴い法面崩壊が発生したため、不安定土砂の除去、及び増破部分の法面保護が必要となったため。
- 工事請負代金…8,730,095 円増額（変更後の契約額 67,825,835 円）

質疑

最初に受けた価格で行うべきでは。

回答：工事をしていく中で発注前には分からなかったことが起こり得るので、いた仕方が無い部分がある。

賛否一覧

氏名	山本 文男	中嶋 奈良雄	川村 義幸	川村 嘉彦	黒田 仁志	甲斐 秀徳	森田 久寛	園田 義彦	山田 恭一郎
賛否	○	○	●	○	○	○	○	○	○

○賛成 ●反対

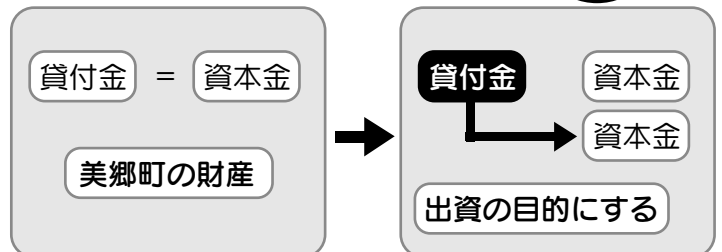
※那須富重議員は議長であるため表決には加わりません。

議案第54号

財産を出資の目的とすることについて

可決

株式会社南郷温泉の経営健全化方針に基づく財務体質の改善を目的とするもので、債務超過の要因となっている美郷町からの貸付金 6,767 万円を出資の目的とすることで、株式会社南郷温泉の資本金の拡充と債務超過からの脱却が図られるとの説明がありました。



反対

温泉施設が公益性の高い施設であることは認識しているが、将来の経営見通しに不安がある。詳細な経営改革案を表明すべきだ。

賛成

今回貸付金を資本金とすることで、新たな資金を投入することなくスマートな体質となり、将来の経営統合や経営移譲も視野に入れた第一ステップとなることができる。

賛否一覧

氏名	山本 文男	中嶋 奈良雄	川村 義幸	川村 嘉彦	黒田 仁志	甲斐 秀徳	森田 久寛	園田 義彦	山田 恭一郎
賛否	●	●	○	●	○	○	欠席	○	●

○賛成 ●反対

可否同数により、議長が可否裁決を行い、賛成多数により可決されました。

※議案一覧・議決結果はホームページからもご覧になれます。



町政を問う

一般質問

令和2年第3回定例会の一般質問は、9月4日、8日、9日の3日間の日程で行われ、8名の議員が一般質問を行いました。主な質問と答弁の内容は次の通りです。

また、本会議でのやりとり(会議録)がホームページで閲覧でき、一般質問もすべて見ることができますので、ぜひご覧下さい。(議会終了後、会議録の調製等に3月程度かかりますので、あらかじめご了承下さい。)



町のビジョンについて

山本 人口減少という町の最大課題に向け、全課で共有できるビジョンを掲げ政策を進めてみてはと考えるが伺う。

町長 心に響くようなキャッチフレーズを作って町をPRしていきたい。

山本 記者会見時のインタビューボードを通して、インパクトのある取り組みやネーミングを戦略的に発信してはと考えるが伺う。

町長 納得いくキャッチフレーズができれば、ボードに入れていきたい。



山本 文男 議員

庁用車の町名表記について

山本 全課にバスを除いて51台の車両があるが、町名が書かれてあるのは3台だけだ。町の名を隠そうとしているようにしか思えないし、美郷町職員としての矜持、緊張感も感じられない。職員が名札を付けるのと同様に庁用車に町名を入れるべきと考えるが伺う。

町長 真摯に受け止めるが、町名を書くよりもみさとちゃんの図を入れてみてはと考える。みんなと協議したい。

神楽等の伝統芸能を収録したVHSテープのデジタル化について

山本 図書館に置かれている伝統芸能のVHSテープは経年劣化で再生は困難だと思う。テープをDVD等にデジタル化してはどうか。

教育長 8本の伝統芸能のテープがある。電子データに変えていきたい。

議会を見にこんね!

入場するには簡単な受付票を記入するだけ。どなたでも傍聴できます。出入りは自由です。ご都合の付く時間にお越し下さい。議場は段差もなく、車いすの方も傍聴できます。

※体調不良の方は傍聴をご遠慮願います。また、手指の消毒、マスクの着用をお願いしております。

次の定例会は、
12月9日(水)開会予定です。

COVID-19 が感染拡大しているが 今後の対応について



黒田 仁志 議員

黒田 6月議会以降、本町産業への影響や、休業補償などの申請状況を伺いたい。

町長 3次産業の5割に影響があり、特に3月4月のかき入れ時に大きな打撃を受けている。持続化給付金は56業者、8月休業補償は14の業者が申請している。商工会で相談に応じている。国県は政策的なものはパッケージ的に保証すべき。それに、町が上乘せし、より細やかな救済が出来るのではと考える。

黒田 以前にも各行事の見直しについての質問をしたが、これを機会に行事の見直しを進めるべきだと思うが町長・教育長の考えを伺いたい。

町長 いい見直しの時期と捉え、取捨選択していくべきだと思う。リモート会議も検討したいが、経済も考えるとすべてをすべきでない。

教育長 例えば成人式の行い方なども考えなければならない。検討していく。

黒田 美郷南学園、美郷北学園では、リモート授業の実験を行ったのか。

教育長 授業は行っていないが、北学園では職員研修+始業式を行ってみた。南学園ではタブレットを持って帰らせ、接続状況等を確認した。

水源林の町有林化について

黒田 以前の一般質問でたずねたことだが、状況の変化もあるので再度お伺いしたい。町民の生活の根幹にかかわることだが、森林環境譲与税を活用し、簡易水道の水源上流部など、町が買い取り管理したほうが良いのではないか。

町長 その通りだが、すぐに、一度には厳しいが、調査しながら検討していく。

黒田 そもそも、森林管理法における森林の管理に関してどのような進捗か伺いたい。

町長 経営計画に該当していない分を今後の経営方針なども含めしっかりと調査をしていきたい。

黒田 調査がしっかりなされていないと町が管理し委託を行うまでたどり着かないのでは。

町長 頑張れる人たちに頼んでいくしかない。まずしっかり調査をしていく。



園田 義彦 議員

南郷診療所の診療体制について

園田 南郷診療所に於いては今年より救急患者さんへの対応が開始された事に伴い、医師の勤務体制の変更が行われたが、4月より赴任頂いている2名の派遣の先生方も患者さんからの信頼も厚く親しまれている事などを考えると、これまで通りの医師の体制での診療で良かったのではないかと。又時間内に受け付けた救急については時間外に搬送されて来ても当然対応するものと思われるが答弁を求める。

町長 救急対応には南郷診療所の所長という、責任ある立場の医師の常駐が欠かせないと判断したものであるが不具合が生じるという事であれば医療局と協議しながら精査していく必要もあると思われる。搬送の受け付けについてはどこかで線をひかなければならないが時間内の受け付けならば対応すべきと思われる。只し症状により対応が困難と判断した場合には西郷病院又は他の病院への搬送も起こり得る。

南郷茶屋の改修について

園田 南郷茶屋の改修について 南郷茶屋の一階ホールについては多目的に利用がなされているが、葬儀にて利用する場合遺族が宿泊する部屋や住職等の控え室が使用しづらいとの意見がある。大々的な改修で無くとももう少し使い勝手の良い様に改修を行う事で利便性の向上に努める必要があると思われるが答弁を求める。

町長 現在迄は地元のボランティアで行ってもらっていたが、今回JAが入ったという事もある。会場使用料にも繋がる事など状況を観ながら関係者との協議も含め、使い勝手の良い様に改修に繋げて行きたい。

債権管理条例等の運用について

山 田 南郷村優良牛導入資金貸付基金 7,531 万円は、三村合併で美郷町になったとき、どう処理されたのか。

副町長 美郷町一般会計に 3,118 万円が繰入された。合併時点での貸付金 4,413 万円は、美郷町の債権として引き継がれた。最終的に 177 万円が回収不能金となった。

山 田 債権放棄が決定された債権管理審査会の構成メンバーと審議記録の開示は可能なのか。

副町長 副町長と課長 13 名で構成。個人情報を除く議事録の開示は可能。

山 田 債権放棄の理由が時効期間満了となっているが、債権管理条例「生活保護法の規定に準ずる状態にあり、資金の回復が困難で履行の見込みがないこと」の条文を適用する方が良かったのでは。

副町長 役場には個人の資産や生活状況を調査する権限がない。確定要素となる時効のみの要件で対応した。

山 田 時効は債務者が主張して効力が発生する案件だ。債務者の時効の申出があったのか。

副町長 時効の申出はなかった。

山 田 本件優良牛導入資金貸付基金管理運用規則では、延滞利息が 10.95%となっている。元金 177 万円に延滞利息を加算して総額 370 万円を放棄金額とすべきでは？

副町長 南郷村当時は元金を回収する取り組みをしていたので、利息は合併時に放棄したと解釈する。合併後は延滞金を徴収する根拠となる条例が廃止され、引き継いだ債権のみ対処した。

山 田 本件放棄対象のご家族や事業継承者が美郷町の農林業の制度資金や補助金を申請された場合どう対応するのか。

町 長 金融部会などで調査して、確実に返還できることを前提に対応する。

山 田 債権放棄や強制執行する場合には、第三者から見て納得できる債権管理審査会の創設と議会への説明がなされるべきと思うが。

町 長 法に則ってこういう形になっていると思う。再度精査するが、これでいいということであれば、そのまま行きたい。



山田恭一郎 議員



森田 久寛 議員

町道・林道の管理体制について

森 田 町が管理している町道・林道について、台風あるいは雨量の多い梅雨時期に、法面（傾斜地）の上部にある、特に杉の大径木は倒木の危険性を感じる。災害にも弱いと思うが、未然防止のため、除去等早めの対策をしておく必要がないか伺う。

町 長 危険性が高いのは分かるが、町での対応は今のところ考えていない。

町営住宅の日照時間と空き地利用について

森 田 ①町営住宅も場所によっては、冬場の日照時間が非常に少ない住宅が見受けられるが、対応策について伺う。

町 長 除去の必要な木の所有者と協議し、検討してみる。

森 田 ②一部の町営住宅に空き地があり、空き地の活用し、野菜など植えて活用したいという要望があるが、町としての考えを伺う。

町 長 当分住宅建設の予定のない場所であれば、原形復旧を条件に利用可能だと考える。

有害鳥獣対策について

甲斐町長 ①サル農作物被害対策について～現状をどのように捉えているか。サルも学習能力がありなかなか難しいのが現状ではないか。サルの生態をしっかりと勉強し直す必要もある。どうかして退治していく方向で考えなければならないと現状認識している。

甲斐町長 サル対策は。どのようにしたら良いかとの議論を重ねてきたがこれといった特効薬がない。追い払いをしつこくやるしかない。自分の地域は自分で守ることが大切。

甲斐町長 発信器をサルに取り付け行動パターンの把握も必要ではないか。

甲斐町長 ある程度の行動予測も出来ればやってみたい。

甲斐町長 ②カワウについて～現状をどのように捉えているか。

甲斐町長 対策が非常に難しい。被害が大きくなるようであれば場所によっては銃で撃てるような特例も作ってもらえればと思う。ドローンを活用した方法でカワウ対策を試してみたい。

甲斐町長 アユを放流してもカワウに餌を与えているようなものだと思うがどう考えるか伺う。

甲斐町長 それも一理あるが魚族繁殖のためには意味がある。



甲斐 秀徳 議員

集落維持について

甲斐町長 町内の集落は人口減少、高齢化が進み集落機能維持が難しくなってくる可能性があるが、どのように考えるか伺う。

甲斐町長 今まで色々な形でやっていこうと計画したが、地元のその計画が行き渡っていない、理解、共感を得ていなかった。今回、地方創生、総合戦略の中で美郷町24行政区を4年間かけて、その地区に入って徹底的に分析してどうしたらよいかその地区民に考えていただき、行動計画を作っていただく。今年から専門家を交えて着手してもらっている。



川村 嘉彦 議員

茶園の管理体制について

川村町長 お茶の生産も高齢化と単価（価格）下落で放置園が進んでいる。対策はどのように考えているか伺う。

川村町長 美郷町の茶部会で産地戦略ビジョンが2018年に策定されている。2018年24haあるが、10年後の目標19haを守っていききたい。町もビジョンに沿って応援したい。

川村町長 災害に強い作物としてお茶を推進してきて、一時は一番荒茶で1kg平均3,000円位だった。令和元年は698円と大変厳しい。この状況をどう思っているか。

川村町長 第1次産業は相場によって価格が変動する。しっかりと対応して生産者の手取りを多くしたい。

川村町長 朝色紅茶の生産量が1.5～2t位で横ばい状態。今後の取り組みを伺う。

川村町長 販路拡大とPRを行ってきた。今後も取り組んでいきたい。

川村町長 加工料、肥料代、抜根の補助はできないか伺う。

川村町長 目減り分の補助もよいが、それより収入を上げることに転換してもらいたい。販路拡大が一番と考える。JAと話し合っていきたい。

特産品の展示並びにPRについて

川村町長 町内には色々な特産品がある。PRについてどのように考えているか伺う。

川村町長 特産品は色々な形で展示PRを行っている。今はコロナで出来ないが、羽田空港など考えている。県内でも認知度は高まっている。

川村町長 今まで椎茸で天皇杯、農林大臣賞、茶でも全国品評会で農林大臣賞、米では今回特Aの取得など、素晴らしい実績がある。また、金柑、栗、ミニトマト、木炭、良質な木材など色々ある。十分なPRがなされているか、再度伺う。

川村町長 品評会の品については特別に手を入れて育てている。今までの功績を合わせてPRしていきたい。

川村町長 ふるさと応援寄附金と企業版合わせて2億11,691千円、前年度対比で267%の増で素晴らしい実績だ。町の特産品をPRして使っていただきたい。

川村町長 良い物はどんどん使っていきたい。

6次産業化について

中嶋 どんな農畜産物で考えているのか。加工、流通、販売はどのような方法で進めていこうと考えているのか伺う。

町長 基本構想検討委員会で基本構想を策定している。まずは栗での一点突破をやりたい。まずは栗を行い、段階的に一つ一つ実績を出し、そういう積み上げの中で他の産物も収入に繋がっていくと思う。

中嶋 空き家を利用して加工場を作る考えはないか伺う。

町長 空き家を保健所の基準を満たす設備にするには、改造費がかかる。今ある加工場を使っていくのが良いと思う。

中嶋 今後、1ターン者等の協力も得ながらやっていかないと、美郷町の産業は成り立たないのでは。

町長 知恵と経験を生かせないか、要望を出してと話をしている。私たちの発想とは全然違う答えが出るかもしれない。耳を傾け話をすることで、良い意味で町が変わっていくのではないかな。



中嶋奈良雄 議員

6次産業化とは…1次産業としての農林漁業と、2次産業としての製造業、3次産業としての小売業等の事業との総合的かつ一体的な推進を図り、農山漁村の地域資源を活用した新たな付加価値を生み出す取り組み。(農林水産省 HP より)

ポイント!!



現在は国の交付金を利用し、ブランドマークの作成や市場調査による商品開発なども行っています!



新たなブランドマーク



美郷をイメージしたパッケージ

議員のひと言コーナー

自助で早めの避難を

中嶋 奈良雄 議員



今年は台風9号、10号と続き、特に10号は今までに経験した事のない最大級の台風との情報で、迷いもありましたが避難する事としました。しかし、いざ避難するとなると、日頃何の準備もしておらず大変でした。避難先でも、家や田の米の事が気掛かりで眠れず夜が明けるのが待ち遠しい事でした。明けてみると幸いにも大きな被害も無く、ホッと胸を撫で下ろした事でした。皆様も同じ思いだった事と思います。美郷町内では、約400名の方が避難されたとの事でした。早めの避難、命を守る行動が大切だと言うことを学ばされた出来事でした。

牛乳と親父

園田 義彦 議員



私がまだ幼い頃親父に連れられ競り市に行った事がある。その時親父が牛乳を買ってくれたが、私は初めて牛乳という物を飲んだ事もあり、その美味しさにつられて一気に飲んでしまった。その様子を見ていたのか親父はもう一本買ってくれた。最近になってふと考える時がある。あの時私だったら二本買って子供と一本ずつ飲んだのでは…。改めて親父の優しさを思いながら遺影を見上げる事がある。

食欲の秋

川村 嘉彦 議員



朝夕は涼しくなり、秋らしくなり普通米の稲刈りも始まりました。昨年度、美郷町を含む西北山間地域でも初めて特Aを取得できました。今年も台風9号、10号の襲来を乗り越えて2年連続取得できたと期待しております。新米を食べられる日が待ち遠しいです。秋は食欲の秋 栗の収穫も最盛期 栗おはぎ、渋皮煮、新米で栗ご飯など、色々なバリエーションを楽しみながら読書も楽しみたいですね。

【お知らせ】今号では「あれからどうなった?～追跡調査～」はお休みします。

議会トピックス

リモート会議を試行



新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、会議等も中止や延期の措置が執られています。美郷町議会では県内の町村議会の中でも、2番目に早くタブレットを導入しており、今回はそのタブレットを活用し、リモートでの会議ができないか試行しました。

リモート会議では、各常任委員会毎に分かれ、自宅での通信状況や音声の状況確認を行ったほか、コロナ禍による農林業や商工業への影響など報告が行われました。

今後、新しい生活様式が取り入れられる中、リモートによる会議は有効な手段であると認識しました。

日向土木事務所へ早期改良等要望



7月13日、田中秀俊町長と美郷町議会とで日向土木事務所への要望活動を行いました。まず、土木事務所の方々による事業の進捗状況など懇切丁寧な説明を受け、その後、議員より国道388号松瀬工区事業化のお礼や、要望箇所の早期改良のお願いなどを行いました。

【主な要望事項】

《国道388号》

1. 舟方工区の整備促進
2. 門川町庭谷から美郷町北郷黒木間における松瀬工区の早期完了
3. 美郷町南郷鬼神野新屋敷から椎葉村大河内中山間の早期事業化

《国道446号》

東郷町多武ノ木から見洗間の局部改良整備の早期着手

《県道西都・南郷線》

美郷町南郷神門仮屋からコテージ山霧間の局部改良整備の早期着手

《県道宇納間・日之影線》

美郷町北郷宇納間小原から日之影町中崎間の1.5車線の整備促進

婦人会との意見交換会を行いました



6月30日、美郷町婦人連絡協議会（藤田美智子会長）会員5名と広報広聴特別委員会広聴部会員（5名、議長）との意見交換会を行いました。

人口減少が続くなかの町婦人会の加入状況、地域を支えている活動状況を伺いました。

コロナ禍で活動が制限される中、ひまわりの種の配布運動など地道な活動をされており、今後も地域活性化のための活動が期待されます。

おいしいお米になるには？ 政策研究会で講習会実施



7月13日、東臼杵南部農業改良普及センターの方を講師に招き、「良食味米の生産について」の講習会を行いました。

昨年、美郷町を含む県西北山間地区で初めて特Aを取得したことを受け、どのような取り組みをすることで良食味米ができるのか、また特A取得後のブランド米の活用例など教えていただきました。

また、特A米以外でのPR方法も紹介いただき、今後の取り組みに繋がる講習でした。

美郷町の元気びと

地域の農業を守る 花水流農用地管理組合

【花水流農用地管理組合】

花水流地区は地域の中を耳川が流れ、それに沿って形成されています。現在、世帯数50戸。多くは高齢者が占めています。

花水流中山間地農用地管理組合の役員は10名のメンバーで構成され、地域農業の振興は元より、地区の祭、イベント等に協力しています。

中山間地の多面的機能事業に取り組んでいて、参加者は34名程度ですが、集落全員で取組んでいる事業もあり、区民の皆様方に感謝しています。

目下の悩みは、高齢者が多く耕作放棄が少しずつ増えてきた事です。耕作者を探すのも大変であり、この事はどこの地区も同じではないのでしょうか。ここで少し事業内容を紹介します。



○家庭菜園生き生き事業

○猪入るな事業

○荒廃地対策

○草刈りイタリアン植え付け

○彼岸花交流会

○ドローンによる防除

○広報誌の発行 等々



現在は！

行事を主体的に行っており、地域住民と共に皆で知恵を出して、行事を行っています。時には飲み会を行い、意見を出し合いまとめる事もあります。



将来は！

今後3年・5年・10年の見通しはあまり明るい物とは思っておりませんが、若者も少ないので自分たちができるだけ頑張るしかないと考えています。

耕作放棄地は緩やかに増えていく事が予想され、今後数年は管理組合で管理ができませんが、これがどこまでできるか不安を抱えています。

皆で今後のこと、農業、地域生活環境を考えていかなければならない時期にきているようです。

花のある地域を残すためにも。



(取材 甲斐 秀徳)

編集後記

この「議会だより」が皆様のお目に届く頃は、稲刈りが終わり秋の神社祭りに向けて笛や太鼓、神楽の練習に勤んでいるのでしょうか？でも今年、日の本の万代の神様たちは、コロナの神様とは、どう付き合ったら良いものやらと、思案中だと思えます。

コロナの神様とも、ゆっくり話し合っていたら、一日でも早く平穏な日々が訪れますようお願いいたします。

山田 恭一郎

(編集)

美郷町議会

広報広聴特別委員会

広報部会

部長……黒田 仁志
委員……中嶋奈良雄

甲斐 秀徳

山田 恭一郎

オブザーバー

那須 富重



※この議会だよりは1部 28.7円でできています。